



1923年9月に関東地方で起こったあの大虐殺(ジェノサイド)の背景には、朝鮮半島ですでに朝鮮への植民地支配に抵抗し独立を求める人々に対する「討伐」という名の虐殺が先行していました。そして、その中から生まれた「不逞鮮人」という敵意と差別、そして恐怖心が日本社会に広がる中、関東大震災を契機に、関東地方に暮らし働く朝鮮人数千人に対する虐殺を引き起こすこととなりました。この国と社会が二度と同じ過ちを犯さないために、また教会がそのための宣教責任へと導かれるように、私たちは主イエス・キリストの十字架の福音に立ち帰り、あの虐殺の歴史と向き合い、その意味を問い直す追悼の祈りの時を共に守りましょう。

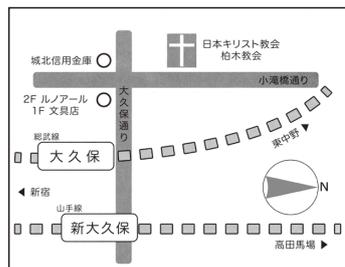
日時: 2024年9月1日(日) 16:00~17:30

会場: 日本キリスト教会 柏木教会

〒169-0074 東京都新宿区北新宿3-1-18
<http://kashiwagi-church.jp/>

メッセージ: キムソンジェ
金性済 牧師

日韓和解と平和プラットフォーム日本運営委員会書記
前NCC総幹事



JR大久保駅北口から西へ徒歩3分

参加費無料・申込不要(会場での献金があります)

以下のリンクからオンライン配信を視聴できます。

<https://youtube.com/live/n3WIZmoWniM>

配信に関する情報はNCCホームページにも掲載しています。

お問い合わせ先:
日本キリスト教協議会 (NCC) general@ncc-j.org

呼びかけ: NCC東アジアの和解と平和委員会

賛同(順不同):

在日大韓基督教会、日本キリスト教会、日本キリスト教会大会人権委員会、
常紋トンネル追悼式実行委員会、日本聖公会・正義と平和委員会、日本聖公会・日韓協働委員会、
キリスト友会東京月会、NCC靖国神社問題委員会、在日韓国人問題研究所(RAIK)、
外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会(外キ協)、
日本カトリック正義と平和協議会 (8/11現在)



「わたしたちは
決して
忘れない」
関東大震災朝鮮人・中国人虐殺犠牲者101年キリスト者追悼祈禱会